

授業科目名	神経内科学Ⅱ		授業形態	講義	配当学期	2年（前期）
担当教員名	沖田 任弘、水谷 貴佐、松田 伍央、中村 麻美、開発 基文		単位数	1単位	時間数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要・学習目標〕</p> <p>神経内科学Ⅰで、神経解剖、神経徴候の理解は得られたものと考え、神経内科学Ⅱは実際の疾患の解説を中心に行う。この中では、神経内科学Ⅰでも述べたよう①病巣診断 ②病因診断（疾患の特定）と2段階の手続きをしっかりとおさえ、あまり細かい事にとらわれないようにして、疾患のイメージをもてるようにしていただきたい。神経内科学Ⅱで、各論の残り、つまり感染症、パーキンソン症候群、認知症、運動ニューロン疾患などについて学んでいく。神経は難病が多く、最新の知見も含め解説する。</p>					
授業回数	授業内容					
第 1 回	脳血管障害①					[水谷]
第 2 回	脳血管障害②					[水谷]
第 3 回	脳腫瘍・頭部外傷					[水谷]
第 4 回	神経変性疾患①					[沖田]
第 5 回	神経変性疾患②					[沖田]
第 6 回	脱髄疾患と類縁疾患					[沖田]
第 7 回	脊髄症と脊椎疾患					[沖田]
第 8 回	末梢神経疾患					[沖田]
第 9 回	筋肉疾患①					[沖田]
第 10 回	筋肉疾患②					[沖田]
第 11 回	感染性疾患					[沖田]
第 12 回	全身疾患に伴う神経疾患					[松田]
第 13 回	中毒・栄養障害、機能的疾患					[中村麻]
第 14 回	小児神経疾患					[開発]
第 15 回	まとめ					[沖田]
評価方法	講義期間中に4回に分けて試験を実施し、合計点にて評価する。□					
教科書 参考図書	〔教科書〕 『よくわかる神経内科学』 仲山書店					
	〔参考図書〕					
履修上の 留意点	理学療法学科と作業療法学科教員によるオムニバスの講義となります。専門用語も多く内容もより専門的になるため、予習復習で理解度を確かめ、理解が不十分なところは後回しにせず、積極的に担当教員に質問をしてください。					
メッセージ	丸暗記するよりも理解を深められるよう勉強をしてください。					